

【教科】国語科	【日時】 2月 6日（金）5校時	【生徒】3年 5組 36名	【授業者】羽石 幸咲
江戸川区立小松川中学校 研究発表公開授業		「誰ひとり取り残さない、生徒一人一人の学力向上を図る教育実践」	

<b>【単元名】</b> 文章を読んで考えを広めたり深めたりして 自分の考えをもつ よむ YOMU ワークシート 「基礎からわかる 18歳成人」 (全 1時間)	
<b>【単元目標】</b> 18歳成人について自分の考えをもつ	

次	学習内容（時数） ◎本時
1◎	読み取り、記事の内容確認、話し合い

<b>【本時の目標】</b> （ 1 / 1 時） 記事を読み、18歳成人について自分の考えをもつ	
<b>【本時の評価】</b> 4つのグラフを根拠に、18歳成人について自分の考えをもつことができる。（観察、ワークシート）	

学習過程	○主な学習活動・予想される生徒の気付きや反応	☆指導上の工夫
導入 10分	○「成人って何歳から？」記事を読む前に発問。  「みんなが成人になるのは何年後？」 「いつから法律が変わりましたか？」 「成人になるとはどういうことだろう」	☆中学3年生が自分事として考えられるような発問をする。  成人について少し考えてから記事を読む。
展開 30分	○記事の読み取り（個人）6分間  ○全体で内容を簡単に確認する。 ・成人になるとどうなるの？ ・課題は？ <div>話し合い：「18歳成人」を不安なく迎えるために何ができるか考えよう。</div>	☆大事なところに線を引ながら読むよう声かけする。今は問題を解くよりも内容を理解することがメインであると伝える。 ☆内容を読み取れなかった生徒も話し合いに進めるように全体で確認する。  話し合いがうまくできていない班には、「不安の理由はなんだろう」と声かけする。 ＊タブレット等で調べてもよいことを助言する。
	4人班で話し合い、紙に書きだす。 「今自分ができることは何だろう」	
まとめ 10分	○18歳成人に向け今できることを考えさせる。班ごとに発表する。  ○自分の考えをワークシートに書く。	☆班ごとの意見を聞いた後に、個人で自分の考えを書く。